

普及センター もりおか 2月

インターネットでオールカラーの記事が読めるよ！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第152号平成27年 1月28日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

現地の情報を紹介！

若手の更なる飛躍に期待！！

～農業青年活動実績検討会にて管内の農業青年が賞を受賞～

1月8日に盛岡市繫で開催された平成26年度農業青年活動実績発表会において、研究グループ活動発表で2グループが、個人プロジェクト発表で1名が下記の賞を受賞しました！

【研究グループ活動発表】

とうぶどうせがれくらぶ

★東葡萄倅倶楽部（紫波町） 最優秀賞

☆農村ライフスタイル実践女子会（紫波町） 優秀賞

【個人プロジェクト活動発表】

☆熊谷健太郎 さん（盛岡市） 優良賞



受賞報告のため来所された
研究グループ代表者

○吉田貴浩さん（中央・東葡萄倅倶楽部）
○吉田夏生さん（右・農村ライフスタイル
実践女子会）

この発表会は、農業青年が日頃の農業経営の中で実践している研究活動を通じて得た成果を発表し、知識と技術を高め、地域農業の担い手としての自信と誇りを培うことを目的としたものであり、当日は12月に開催された一次選考会を通過した人々が発表し、審査の結果、各賞が決定したものです。



個人プロジェクト発表の様子
（熊谷さん）

審査員からは、「研究グループ活動発表の上位2グループの得点は、500点満点中7点差と僅差であった。非常にレベルが高く、内容もぶどうの栽培技術実証と女性の生活向上と異なる分野であり差をつけにくかったが、全国的に例が少ない技術実証に取り組んだ東葡萄倅倶楽部を最優秀賞に選定した。」「個人プロジェクト発表の熊谷さんは、現状の課題を数値でとらえることが出来ていた。今後の経営感覚に取り入れていって欲しい。」との講評がありました。

東葡萄倅倶楽部は10月に開催される東北大会での発表を予定しています！

今回発表した各研究グループ、個人発表者ともに今後も活動を継続する予定であり、所属地域での若手の更なる活躍が期待されます！！

現地の情報を紹介！

今、トルコギキョウが密かなブーム！？

～JAいわて中央でトルコギキョウの品種検討会を開催！～

全国的寒波の12月18日、トルコギキョウの主力メーカー3社を呼んで品種検討会を開催しました。

岩手中央農協は、OHゆりを主力とする多品目産地ですが、今、女性農業者を中心にトルコギキョウが密かなブームとなっています。というのも、今年はなんと15万本を出荷し、県内2位の実績となりました！産直販売も多い管内で、H22年と比較すると数量で2倍弱、金額ではなんと2.8倍の伸びです！

悪天候の中36名が集まり、生産者のやる気が感じられる検討会となりました。

9月出荷をメインに推進し、今年は4名が新規に取り組みましたが、ベテラン農家の指導を受け、なかなかの出来となり「来年は拡大する！」との声も聞かれます。

部会では新たにトルコギキョウ専門部を立ち上げる予定ですが、栽培が拡大する中で、産地を継続するための品種選定や土づくりなども視野に、今後も関係機関一体となった活動を展開していきます。



『今年のおすすめ品種はどれ??』

！今年の農作物生産に係る重要なお知らせ！

農薬の安全性評価法の見直しにより、「短期暴露評価」が新たに導入され、一部農薬で適用作物の削除や変更が行われます！



「短期暴露評価」ってなあに??

今までと何が違うの??

?



まあ色々疑問はあるけど、でも今まで通り、ラベルをよく見て使えばいいんでしょ?



使用方法の変更って、どの農薬のどこが変わるの?倍率?使用時期?使用回数?

消費者的には、より安全になるってこと??



ところが、一部ラベル通りではなくなるものがあります。

詳細は、別添のA3の資料を熟読してください!